小施策評価シート (平成 27 年度実績評価)

施策コード	15	施策名	良好な景観の形成		
小施策コード	15-1	小施策名	景観保存対策の充実		
小施策 主管課等コード	0975000	小施策 主管課等名	景観政策課		
評価責任者名	川村 智		内線番号	7290	
評価シート作成者名	鎌田 浩樹	Ĭ	内線番号	7291	

Step 1 小施策の全体像

小施策の概要等(構成事業は別紙ロジックモデルシートのとおり)

現状と課題	・ 盛岡らしい都市景観形成の実現のため、各地域の景観特性がいかされ
	た景観形成を図る必要がある。
	・ 盛岡固有の佇まいを残す盛岡町家などの歴史的景観を保全・継承する
	必要がある。
	・ 優れた自然景観と歴史的環境とが調和する個性豊かな都市環境を次世
	代に継承していく必要がある。
取組の方向性	景観計画に基づき,地域の特徴を生かした景観形成促進地域などの指定
	を行うとともに、優れた景観や建造物などの保全・活用について、市民と
	の協働による取組を進め、景観に配慮した快適で美しく活気ある街並み形
	成を進める。
対象	街並み、山並み、市民・建築関係者
(誰(何)を対象として行うのか)	
意図	優れた景観が守られる。
(対象をどのようにしたいのか)	

Step 2 成果指標の推移

(↑:数値を上げていくことを目標とする指標, \downarrow :数値を下げていくことを目標とする指標, \rightarrow : 数値を維持することを目標とする指標)

指標項目	単位	25 年度 実績 (現状値)	27 年度 実績	31 年度 目標値	36 年度 目標値
A まちづくり評価アンケート 調査「誇れる市街地の景観が あると思う」と答えた市民の 割合 (↑)	%	70. 1	70.8	74. 7	79. 3

B まちづくり評価アンケート 調査「誇れる田園や丘陵地の 景観があると思う」と答えた 市民の割合 (↑)	%	59. 6	59. 6	69. 4	79. 3
C まちづくり評価アンケート 調査「誇れる山間地の景観が あると思う」と答えた市民の 割合 (↑)	%	69. 9	71. 1	74. 6	79. 3
D まちづくり評価アンケート 調査「盛岡市の景観について, 改善したい景観がある」と答 えた市民の割合 (↓)	%	20.6	18.8	17. 4	14.8

Step 3 市民ニーズの把握

景観審議会において、更なる歴史的建造物の保全のため、保存建造物から景観重要建造物への 意向について意見が出ており、市として取り組む必要がある。

Step 4 役割分担分析

1 各主体の役割の状況

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	所管する保存建造物等の適切な保全と活用及び民間所 有の歴史的建造物等の保全及び改修への支援	50
	国・県・他自治体		
	市民・ NPO	歴史的建造物等の適切な維持管理の実施	50
	企業・その他		

2 今後の市の役割の比重の方向性とその理由

- □ 市の役割の比重を拡大していくことを検討する。
- 現状維持 (現在の市の役割の比重を維持する)
- □ 市の役割の比重を縮小していくことを検討する

(理由)

景観重要建造物への意向及び保全・改修への支援を充実する必要があるため。

Step 5 成果・問題点の把握と改革改善案

1 成果の把握と要因分析及び課題の設定

(1) 小施策の中で成果をあげた点

保存建造物及び盛岡市歴史的街並み保存活用計画の重点保存地区内の建築物の外観改修が 実施され、景観重要建造物が適切に維持管理され、良好な景観が保全された。

(2) 成果をあげた要因

所有者の歴史的建造物及び景観重要樹木の適切な維持管理等の実施及び市から民間所有者 への補助金交付等の支援によるものである。

(3) さらなる成果向上に向けて取り組むべき課題(課題がある場合に記載)

改修補助制度の周知及び補助金の拡充

2 問題点の把握と原因分析及び課題の設定

(1) 小施策における現状の問題点

保存建造物等の老朽化が進んできていること等により、早急な改修の取組が必要である。

(2) 現状の問題点が生じている原因

所有者の高齢化により維持管理が難しくなってきていること、改修に伴う多額の負担が伴 うことによる。

(3) 分析した原因を踏まえて取り組むべき課題

民間所有者への支援を充実させるために、新たな支援策の導入等を検討する必要がある。

3 改革改善案(上記1(3)及び2(3)で設定した課題に対する具体の取組)

国の補助制度の活用を進める。

Step 6 小施策と構成事業の関係性

- 1 小施策との結び付きが弱い、もしくは他の事業と重複していると考えられる事業 該当事業なし。
- 2 1で記載した事業についてその理由
- 3 1で記載した事業の今後の方向性(案)(縮小・廃止・統廃合等)